

宣言

本日、中小企業団体の代表二千五百名は、「団結は力見せよう組合の底力！」地方創生は連携による地域力アップと強力な発信」をスローガンに、日本有数の名峰を臨む城下町、ここ長野県松本市に集い、約二万七千の中企業組合等の総意を取りまとめ、その実現に向けて、共に取り組むことを決議した。

中小企業・小規模事業者は、深刻化する人手不足や円滑な事業承継、生産性の向上、頻発する自然災害など、数多くの経営課題を抱えている。

こうした中、地域の経済・雇用を支える私達は、自らの経営基盤を強化し、持続的に成長することが求められている。そのためには、個々の努力に加えて、組合の持つ「つながる力」を大いに發揮し、直面する課題に対して、全力で取り組んでいかなければならない。

これには、国や地方公共団体による強力かつ継続的な支援が必要である。よって、本大会の決議事項が早期に実現されることを強く求める。

中小企業及び組合、そして中央会は、仲間達の努力が、明日、一年後、十年後、五十年後、そして百年後の日本の礎となるべく、積極果敢に行動することを決意する。

右宣言する。

平成二十九年十月二十六日
第六十九回中小企業団体全国大会